

〔施設入所等児童等用〕

〇〇市プレミアム付商品券購入引換券交付申請書

※ この申請書は、施設入所等児童等の入所する施設の職員等が、当該児童等に係るプレミアム付商品券の購入引換券の交付の申請を代理し、まとめて申請するほか、施設入所等児童等がご自身で申請される場合にご利用いただくものです。

施設等が所在する市区町村
市区町村長殿



施設等の名称	施設等の種類	設置者等の氏名 (法人名等)
施設等が所在する住所又は里親住所地 (購入引換券の送付先)		
電話 ()		

1. 申請方法(申請方法(下記のA又はB)のチェック欄(□)に『✓』を入れて、必要事項を記入して下さい。)

□ A 施設職員等による代理申請 → 下記の2.及び5.を記載するとともに、3.の記載内容をもとに、別紙様式1を記載、添付してください。

□ B 本人による申請 → 下記の4.及び5.を記載してください。

2. 代理申請を行う者

		記入日	年	月	日
代理人	(フリガナ)	代理人 性別	代理人生年月日 (西暦)		代理人の施設等 における役職
	代理人氏名	男・女	年	月	日

※ 上記の記名(楷書)をもって下段の誓約・同意事項(1)～(5)に誓約・同意し、購入対象者一人につき額面2万5千円のプレミアム付商品券を2万円で購入できる購入引換券の交付を申請します。

3. 上記2.の者が所属する施設等に入所等している購入対象者

上記2.の代理申請を行う者(以下【a】といいます。)が、その者が所属する施設等に入所等している購入対象者(以下【b】といいます。)を代理して、申請する場合には、【b】の氏名等を別紙様式1にご記入ください(この場合、【b】は、それぞれ下段の誓約・同意事項(1)～(5)に誓約・同意し、【a】に申請を委任するものとします。)。

4. 申請者

		記入日	年	月	日
氏名	(フリガナ)	性別	生年月日 (西暦)		住所(平成31年1月1日時点の住民票所在地) ※「施設等が所在する住所又は里親住所地」と同じ場合は記載不要
	氏名	男・女	年	月	日

* 記名押印に代えて署名することができます。

※ 上記の記名(楷書)をもって下段の誓約・同意事項(1)～(5)に誓約・同意し、購入対象者一人につき額面2万5千円のプレミアム付商品券を2万円で購入できる購入引換券の交付を申請します。

5. 購入対象者数

購入対象者	人
-------	---

※4.の申請者または別紙様式1の購入対象者の合計

「誓約・同意事項」

- 平成31年度分の市町村民税(均等割)の計算において課税される所得がなく、市町村民税の課税者と生計を一にする配偶者及び地方税法の規定による扶養親族並びに同法の規定による青色事業専従者及び白色事業専従者に該当しないこと等、プレミアム付商品券の購入対象者要件に該当します。
- プレミアム付商品券の購入対象者要件の該当性等(別紙様式1記載の購入対象者に係る購入対象者要件の該当性等を含みます。)を審査するため、市区町村が必要な税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料を他の行政機関等に求めることに同意します。
- 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います(市区町村から連絡がある場合があります。)。
- 市区町村が交付決定をした後、申請書の不備による郵送不能等の事由により購入引換券の引渡し完了せず、かつ、〇年〇月〇日までに、市区町村が申請・購入対象者(代理人を含みます。)に連絡・確認できない場合には、市区町村は当該申請が取り下げられたものとみなします。
- 購入引換券の交付後、平成31年度分の市町村民税(均等割)が課税されていることや、市町村民税の課税者と生計を一にする配偶者及び地方税法の規定による扶養親族並びに青色事業専従者及び白色事業専従者に該当すること等プレミアム付商品券の購入対象者要件に該当しないことが判明した場合には、購入引換券、プレミアム付商品券又は使用したプレミアム付商品券のプレミアム相当額を返還します。

本人確認書類

写し 貼付け

(施設職員等による代理申請の場合)

- 代理申請を行う者の本人確認書類及び施設名、施設設置者が確認できる書類の写し

例) 措置決定通知書、代理申請者と施設との関係を証する書類、援助の実施を証明する書類 等

(本人による申請の場合)

- 本人が確認できる書類の写し (マイナンバーカード、運転免許証、旅券の写し等)

〇〇市プレミアム付商品券購入引換券交付申請書(施設入所等児童等用)

〇施設等に入所等している購入対象者

※購入対象者は、氏名が50音順になるよう記載してください。全ての購入対象者が記載できない場合は、用紙を追加してください。

No	(フリガナ)	性別	生年月日 (西暦)
	氏名		
1		男・女	年 月 日
2		男・女	年 月 日
3		男・女	年 月 日
4		男・女	年 月 日
5		男・女	年 月 日
6		男・女	年 月 日
7		男・女	年 月 日
8		男・女	年 月 日
9		男・女	年 月 日
10		男・女	年 月 日

No	(フリガナ)	性別	生年月日 (西暦)
	氏名		
11		男・女	年 月 日
12		男・女	年 月 日
13		男・女	年 月 日
14		男・女	年 月 日
15		男・女	年 月 日
16		男・女	年 月 日
17		男・女	年 月 日
18		男・女	年 月 日
19		男・女	年 月 日
20		男・女	年 月 日

(別添様式 裏面)

※購入対象者は、氏名が50音順になるよう記載してください。全ての購入対象者が記載できない場合は、用紙を追加してください。

No	(フリガナ)	性別	生年月日 (西暦)
	氏名		
21		男・女	年 月 日
22		男・女	年 月 日
23		男・女	年 月 日
24		男・女	年 月 日
25		男・女	年 月 日
26		男・女	年 月 日
27		男・女	年 月 日
28		男・女	年 月 日
29		男・女	年 月 日
30		男・女	年 月 日

No	(フリガナ)	性別	生年月日 (西暦)
	氏名		
31		男・女	年 月 日
32		男・女	年 月 日
33		男・女	年 月 日
34		男・女	年 月 日
35		男・女	年 月 日
36		男・女	年 月 日
37		男・女	年 月 日
38		男・女	年 月 日
39		男・女	年 月 日
40		男・女	年 月 日

別添様式

施設入所等児童等用申請書(施設職員等による代理申請の場合)

※ 円滑な購入引換券の交付を確保する観点から、施設職員等による代理申請を基本とします。

記入例

①施設入所等児童等の扶養外住民税非課税者分の購入引換券の申請を行う場合は、こちらの申請書を使用してください。

②申請時点で委託されている里親等の住所地や、申請時点で入所している施設等が所在する市区町村を記入してください。

③入所している施設の名称を記入してください。里親の場合は、記入する必要はありません。

別添様式

〔施設入所等児童等〕 ①

〇〇市プレミアム付商品券購入引換券交付申請書(案)

※ この申請書は、施設入所等児童等の入所する施設の職員等が、当該児童等に係るプレミアム付商品券の購入引換券の交付の申請を代理し、まとめて申請するほか、施設入所等児童等がご自身で申請される場合にご利用いただくものです。

施設等が所在する市区町村		市区町村 受付印
〇〇 ②	市区町村長殿	

施設等の名称	施設等の種類	設置者等の氏名 (法人名等)
〇〇園 ③	児童養護施設 ④	社会福祉法人 〇〇 ⑤

施設等が所在する住所又は里親住所地
(購入引換券の送付先)

△△県〇〇市〇〇町〇番地
電話 123 (456) 789

1. 申請方法(申請方法(下記のA又はB)のチェック欄(□)に『✓』を入れて、必要事項を記入して下さい。)

A 施設職員等による代理申請 → 下記の2及び5を記載するとともに、3の記載内容をもとに、別紙様式1を記載、添付してください。

B 本人による申請 → 下記の4及び5を記載してください。

2. 代理申請を行う者

代理人	(フリガナ)	代理人性別	代理人生年月日 (西暦)	代理人の施設等 における役職
	ヤマダ タロウ	男	1962年1月1日	施設長

※ 上記の記名(楷書)をもって下段の誓約・同意事項(1)~(5)に誓約・同意し、購入対象者一人につき額面2万5千円のプレミアム付商品券を2万円で購入できる購入引換券の交付を申請します。

3. 上記2. の者が所属する施設等に入所等している購入対象者

上記2. の代理申請を行う者(以下【a】といいます。)が、その者が所属する施設等に入所等している購入対象者(以下【b】といいます。)を代理して、申請する場合には、【b】の氏名等を別紙様式1にご記入ください(この場合、【b】は、それぞれ下段の誓約・同意事項(1)~(5)に誓約・同意し、【a】に申請を委任するものとします。)。

4. 申請者

氏名	性別	生年月日 (西暦)	住所(平成31年1月1日時点の住民票所在地) ※「施設等が所在する住所又は里親住所地」と同じ場合は記載不要
	男・女	年 月 日	

* 記名押印に代えて署名することができます。

※ 上記の記名(楷書)をもって下段の誓約・同意事項(1)~(5)に誓約・同意し、購入対象者一人につき額面2万5千円のプレミアム付商品券を2万円で購入できる購入引換券の交付を申請します。

5. 購入対象者数

購入対象者	20人 ⑧
-------	-------

※4.の申請者または別紙様式1の購入対象者の合計

「誓約・同意事項」

(1) 平成31年度分の市町村民税(均等割)の計算において課税される所得がなく、市町村民税の課税者と生計を一にする配偶者及び地方税法の規定による扶養親族並びに同法の規定による青色事業専従者及び白色事業専従者に該当しないこと等、プレミアム付商品券の購入対象者要件に該当します。

(2) プレミアム付商品券の購入対象者要件の該当性等(別紙様式1記載の購入対象者に係る購入対象者要件の該当性等を含みます。)を審査するため、市区町村が必要な税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料を他の行政機関等に求めることに同意します。

(3) 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います(市区町村から連絡がある場合があります。)。

(4) 市区町村が交付決定をした後、申請書の不備による郵送不能等の事由により購入引換券の引渡し完了せず、かつ、〇年〇月〇日までに、市区町村が申請・購入対象者(代理人を含みます。)に連絡・確認できない場合には、市区町村は当該申請が取り下げられたものとみなします。

(5) 購入引換券の交付後、平成31年度分の市町村民税(均等割)が課税されていることや、市町村民税の課税者と生計を一にする配偶者及び地方税法の規定による扶養親族並びに青色事業専従者及び白色事業専従者に該当すること等プレミアム付商品券の購入対象者要件に該当しないことが判明した場合には、購入引換券、プレミアム付商品券又は使用したプレミアム付商品券のプレミアム相当額を返還します。

④以下のうちで当てはまる施設等の種類を記入してください。

- ・小規模住居型児童養育事業者
- ・里親
- ・障害児入所施設
- ・指定医療機関
- ・乳児院
- ・児童養護施設
- ・児童心理治療施設
- ・児童自立支援施設
- ・障害者支援施設
- ・のぞみの園

⑤里親や施設設置者等が個人である場合は氏名を、法人である場合は法人名を記入してください。設置者が国又は地方公共団体である場合は、団体名を記入してください。

⑥申請方法を選択してください。

※「施設職員等による代理申請」の場合、1の「A」にチェックし、2. 5を記載するとともに、(別紙様式1)を記載のうえ添付してください。

⑦代理申請を行う施設職員等の氏名等を記入してください。

⑧支給対象者の数(別紙様式1の合計人数)を記入してください。

別添様式

施設入所等児童等用申請書(本人による申請の場合) ※ 本人が希望した場合のみ使用

記入例

①施設入所等児童等の扶養外住民税非課税者分の購入引換券の申請を行う場合は、こちらの申請書を使用してください。

②申請時点で委託されている里親等の住所地や、申請時点で入所している施設等が所在する市区町村を記入してください。

③入所している施設の名称を記入してください。里親の場合は、記入する必要はありません。

④以下のうちで当てはまる施設等の種類を記入してください。

- ・小規模住居型児童養育事業者
- ・里親
- ・障害児入所施設
- ・指定医療機関
- ・乳児院
- ・児童養護施設
- ・児童心理治療施設
- ・児童自立支援施設
- ・障害者支援施設
- ・のぞみの園

⑤里親や施設設置者等が個人である場合は氏名を、法人である場合は法人名を記入してください。設置者が国又は地方公共団体である場合は、団体名を記入してください。

⑥申請方法を選択してください。
※「本人による申請」の場合、1の「B」にチェックし、4、5を記載してください。

⑦誓約・同意事項を確認した上で氏名等を記入してください。

⑧【該当者のみ記載】平成28年1月1日時点の住民票が「施設等が所在する住所又は里親の住所地」と違う場合には、記入してください。

⑨支給対象者の数(本人による申請の場合は「1」)を記入してください。

別添様式

〔施設入所等児童等用〕 ①

〇〇市プレミアム付商品券購入引換券交付申請書(案)

※ この申請書は、施設入所等児童等の入所する施設の職員等が、当該児童等に係るプレミアム付商品券の購入引換券の交付の申請を代理し、まとめて申請するほか、施設入所等児童等がご自身で申請される場合にご利用いただくものです。

施設等が所在する市区町村		市区町村 受付印
〇〇 ② 市区町村長殿		

施設等の名称	施設等の種類	設置者等の氏名 (法人名等)
〇〇ホーム ③	児童自立生活援助事業	社会福祉法人 〇〇 ⑤

施設等が所在する住所又は里親住所地
(購入引換券の送付先)
△△県〇〇市〇〇町〇番地
電話 123 (456) 789

1. 申請方法(申請方法(下記のA又はB)のチェック欄(□)に『✓』を入れて、必要事項を記入して下さい。)

□ A 施設職員等による代理申請 → 下記の2及び5を記載するとともに、3の記載内容をもとに、別紙様式1を記載、添付してください。

B 本人による申請 → 下記の4及び5を記載してください。

2. 代理申請を行う者

代理人	(フリガナ)	代理人	代理人	記入日	年	月	日
	代理人氏名	性別	代理人生年月日 (西暦)	代理人の施設等 における役職			
		男・女	年 月 日				

※ 上記の記名(楷書)をもって下段の誓約・同意事項(1)～(5)に誓約・同意し、購入対象者一人につき額面2万5千円のプレミアム付商品券を2万円で購入できる購入引換券の交付を申請します。

3. 上記2. の者が所属する施設等に入所等している購入対象者

上記2. の代理申請を行う者(以下【a】といいます。)が、その者が所属する施設等に入所等している購入対象者(以下【b】といいます。)を代理して、申請する場合には、【b】の氏名等を別紙様式1にご記入ください(この場合、【b】は、それぞれ下段の誓約・同意事項(1)～(5)に誓約・同意し、【a】に申請を委任するものとします。)

4. 申請者

氏名	性別	生年月日 (西暦)	住所(平成31年1月1日時点の住民票所在地) ※「施設等が所在する住所又は里親住所地」と同じ場合は記載不要	記入日	年	月	日
				ヤマダ ジロウ			
山田 次郎 ⑦	男	2002年5月1日		⑧			

* 記名押印に代えて署名することができます。

※ 上記の記名(楷書)をもって下段の誓約・同意事項(1)～(5)に誓約・同意し、購入対象者一人につき額面2万5千円のプレミアム付商品券を2万円で購入できる購入引換券の交付を申請します。

5. 購入対象者数

購入対象者	1人 ⑨
-------	------

※4.の申請者または別紙様式1の購入対象者の合計

「誓約・同意事項」

(1) 平成31年度分の市町村民税(均等割)の計算において課税される所得がなく、市町村民税の課税者と生計を一にする配偶者及び地方税法の規定による扶養親族並びに同法の規定による青色事業専従者及び白色事業専従者に該当しないこと等、プレミアム付商品券の購入対象者要件に該当します。

(2) プレミアム付商品券の購入対象者要件の該当性等(別紙様式1記載の購入対象者に係る購入対象者要件の該当性等を含みます。)を審査するため、市区町村が必要な税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料を他の行政機関等に求めることに同意します。

(3) 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います(市区町村から連絡がある場合があります。)

(4) 市区町村が交付決定をした後、申請書の不備による郵送不能等の事由により購入引換券の引渡しが完了せず、かつ、〇年〇月〇日までに、市区町村が申請・購入対象者(代理人を含みます。)に連絡・確認できない場合には、市区町村は当該申請が取り下げられたものとみなします。

(5) 購入引換券の交付後、平成31年度分の市町村民税(均等割)が課税されていることや、市町村民税の課税者と生計を一にする配偶者及び地方税法の規定による扶養親族並びに青色事業専従者及び白色事業専従者に該当すること等プレミアム付商品券の購入対象者要件に該当しないことが判明した場合には、購入引換券、プレミアム付商品券又は使用したプレミアム付商品券のプレミアム相当額を返還します。

記入例

①別紙様式の枚数について、何枚目であるかが判別できるように、「(枚数) / (総枚数)」を記載してください。

① 枚数 1 / 総枚数 1 枚目

〇〇市プレミアム付商品券購入引換券交付申請書(施設入所等児童等用)

〇施設等に入所等している購入対象者

※購入対象者は、氏名が50音順になるよう記載してください。全ての購入対象者が記載できない場合は、用紙を追加してください。

②施設入所等児童等の氏名等を、氏名が50音順になるよう記入してください。

No	(フリガナ) 氏 名	性別	生 年 月 日 (西 曆)
1	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 ②	男・女	2003年 1月 5日
2	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	男・女	2010年 5月 25日
3	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	男・女	2013年 5月 21日
4	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	男・女	2009年 6月 29日
5	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	男・女	2013年 6月 30日
6	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	男・女	2016年 7月 10日
7	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	男・女	2005年 2月 18日
8	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	男・女	2010年 6月 14日
9	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	男・女	2005年 9月 22日
10	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	男・女	2011年 3月 1日

No	(フリガナ) 氏 名	性別	生 年 月 日 (西 曆)
11	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	男・女	2017年 1月 25日
12	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	男・女	2016年 10月 5日
13	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	男・女	2015年 5月 3日
14	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	男・女	2015年12月 25日
15	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	男・女	2008年11月 23日
16	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	男・女	2007年 6月 22日
17	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	男・女	2003年 5月 21日
18	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	男・女	2013年 4月 29日
19	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	男・女	2018年 9月 5日
20	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	男・女	2015年 3月 16日